

次に過去分詞の使い方を説明します。

過去分詞も現在分詞と同じように名詞を説明する形容詞の役割をします。

現在分詞は「〇〇している名詞」という時に使いますが、

過去分詞には二つの意味があり、

「〇〇された名詞」という時と、「〇〇してしまった名詞」という時に使います。

「〇〇された名詞」の時に使う動詞は「break ～を壊す」とか「speak ～を話す」などの他動詞で、受け身の意味を表します。

「〇〇してしまった名詞」の時に使う動詞は「fall 落ちる」「depart 出発する」などの自動詞で、完了の意味を表します。

まとめると、

a written letter ○書かれた手紙 ×書いてしまった手紙

a departed passenger ○旅立った乗客 ×旅立たされた乗客

自動詞の場合、現在分詞と過去分詞を両方使うことがあるので、意味の違いを考えましょう。

a drowning man おぼれている人      a drowned man おぼれてしまった人

a falling leaf 落ちている葉      a fallen leaf 落ちてしまった葉

question 3 なぜ、「彼は興奮している」というのは、

He is excited.が正解で、He is exciting.と言わないのですか？

まず、なぜ「彼は興奮している」というか

He is exciting. とする人が

それは He is excited.